

## 平成 30 年度 第 2 回伊勢市スポーツ推進審議会 会議録（概要）

平成 31 年 2 月 13 日（水）午後 7 時

小俣公民館 1 階 第 1 会議室

出席委員：小木曾一之会長、龍田 洋副会長、北村 峯記委員、中西 武寿委員、  
奥田 守委員、小嶋 幸博委員、中辻 浩行委員、井村 千賀子委員、  
田村 善保委員、平沼美智子委員、立花 和子委員、豊島 久雄委員  
事務局：沖塚孝久スポーツ課長、廣 俊明スポーツ振興係長、  
日置純子スポーツ施設係長

1 あいさつ（伊勢市教育委員会スポーツ課長 沖塚孝久）

2 協議事項

(1) 第 2 期伊勢市スポーツ推進計画の平成 30 年度実施計画の取組状況  
について

### <質疑応答>

○スポーツ施設の利便性の向上について

<大仏山公園スポーツセンターについて>

質問：キャンプ場施設の利用状況はどのようなものか。

回答：スポーツ少年団が夏休みにテントを設営し、宿泊でのキャンプ場所  
として利用することもあるが、大半はデーキャンプを行い、バーベ  
キューを行なうといった利用形態となっています。

意見：キャンプ場としての利用頻度が少ないようであれば、キャンプ場  
以外の利活用方法も考えてみてもよいのではないかと思われる。

質問：どれ位の人数が利用できるのか。また、年間での利用状況はどの  
ようなものか

回答：団体の規模にもよるが、3～4 団体ほどが同時間に利用している  
時もあります。また、年間での利用実績は、通年で約 2,000 程の利用  
状況となっています。

<学校体育施設の有効活用について>

質問：4月から桜浜中学校が学校体育施設開放で利用できると聞いているが、豊浜、北浜中学校の体育施設の利用についてはどうなるのか。

回答：豊浜中、北浜中については4月以降、暫定的な活用を除き、学校施設開放としては活用しないこととなっています。

質問：神社小、大湊小の体育館について、統合後はどのような利用形態となるのか。

回答：学校施設として廃止した学校についての活用方法については、災害時の生活施設等として有効活用することも可能であると考えられるので、庁内の施設利活用の検討を行なったのち、可能であるなら従前どおりの体育振興施設としての利用できるよう考えております。

意見：体育館だけでなく、学校としての使用が廃止となった教室についても使うことが可能であれば、使うことができるよう調整を図っていただきたい。

<その他>

意見：激励会の様子をテレビで放映するようになれば、選手、家族及び指導者等、関係者も喜んでくれると思うができないのか。

回答：現在も、報道機関に事前に激励会開催の情報提供を行ない、各報道機関から取材に来ていただいており、ZTV（地元ケーブルテレビ）等の取材がある場合にはテレビでその様子を放映されることもある。また、市のホームページで選手の写真等は掲載しているが、今後はZTVに取材していただき、テレビ放映の機会が増えるように検討することとしていきたいと思っております。